

高谷光信プロデュース

フジコ・ヘミング

コンサート

Fuzuko Hemming
Mitsunobu Takaya produce
Concert

Program

ロッシーニ/歌劇「セヴィリアの理髪師」序曲
モーツァルト/ピアノ協奏曲 第21番 ハ長調
リスト/ラ・カンパネラ ほか

ピアノ フジコ・ヘミング

管弦楽 セントラル愛知交響楽団

指揮 高谷 光信

2020 5.13 水 19:00開演 [18:15開場]

愛知県芸術劇場コンサートホール

全指定席(税込) S席 13,000円 A席 10,000円 B席 7,000円

※未就学児のご入場はお断りいたします。※車椅子席をご希望のお客様はクラシック名古屋 052-678-5310 へお問合せください。
※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等変更になる場合がございます。予めご了承ください。

2020年
1月18日(土)
一般発売開始

プレイガイド

アイ・チケット : 0570-00-5310 clanago.com/i-ticket
東海テレビチケットセンター : 052-951-9104 tokai-tv.com
チケットぴあ : 0570-02-9999 (Pコード : 173-676) ローソンチケット : 0570-000-407 (Lコード : 43161)
名鉄ホールチケットセンター : 052-561-7755 芸文プレイガイド : 052-972-0430

[主催] 東海テレビ放送 / クラシック名古屋 [協力] NPO法人Musik Engel [お問合せ]  クラシック名古屋 052-678-5310

ごあいさつ

2017年10月、在ウクライナ日本大使館のご紹介をきっかけにピアニストフジコ・ヘミングさんとの素晴らしい出会いが叶いました。フジコさんとは、私が現在常任指揮者を務めているウクライナ・チェルニーゴフフィルと3年連続で共演させていただきました。現地ではテレビや新聞でも大きく取り上げられ、終演後のスタンディングオベーションはいつまでも続きました。3年間の実績を経てフジコさんから「是非日本でも共演いたしましょう。」と言っただき、この演奏会の開催が決定いたしました。ウクライナで私たちが経験した素晴らしい感動を愛知県芸術劇場コンサートホールにおいてお届けすることは最高の喜びです。世界を魅了する魂のピアニストフジコ・ヘミングさんの音楽との出会いにどうぞご期待ください。多くみなさまにお越しいただければ幸いです。

高谷 光信



ピアノ フジコ・ヘミング

Piano Fuzjko Hemming

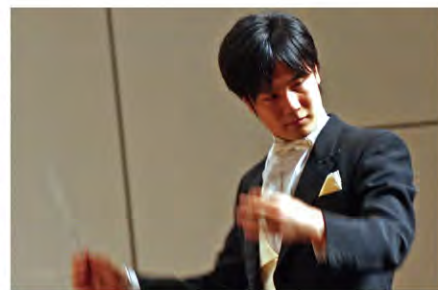
スウェーデン人画家・建築家の父と、日本人ピアニストの母の間にベルリンで生まれる。母の手ほどきでピアノを始め、10歳でレオニード・クロイツァーに師事。クロイツァーは「彼女はいまに世界中の人々を感激させるピアニストになるだろう」と予言をしていた。東京芸大を経て、文化放送音楽賞・NHK毎日コンクール受賞、その後、ベルリン高等音楽学校に1位で入学、その後、ウィーンでパウル・バドゥラ＝スコダに師事。ブルーノ・マデルナ、レナード・バーンスタイン、チェルカウスキー、マガロフ等多くのクラシック界の権威にその才能を認められて支持を獲得し、コンサートを行っていたが、聴力を失うアクシデントに遭遇。1999年、リサイタルとNHKのドキュメント番組が大反響を呼び、デビューCD「奇蹟のカンパネラ」他をリリース。クラシック界異例の売上で、日本ゴールド・ディスク大賞、クラシック・アルバム・オブ・ザ・イヤーを4回受賞した。モスクワ・フィル、ロイヤル・フィルなど世界各地の著名オーケストラと共演。彼女と共演したミッシェル・マイスキーは「あなたの芸術を賞賛します」と形容している他、共演した多くのアーティスト達が絶賛している。毎年多くのチャリティ・コンサートを行っている他、大の動物愛護者であり、ドイツは彼女の名を冠した動物保護団体も出来ている。



指揮 高谷 光信

Conductor Mitsunobu Takaya

東京混声合唱団指揮者。ウクライナ・チェルニーゴフフィルハーモニー交響楽団常任指揮者。ウクライナ国立チャイコフスキー記念音楽院指揮科首席卒業。国家演奏資格ディプロマを取得。指揮を故小松一彦、故伊吹新一、田中良和、藏野雅彦、辻井清幸、V.プラソロフ、故E.ドゥーシェンコ、N.スーカッチに師事。『ウクライナ国際ホロヴィッツピアノアカデミー』『ウクライナ国際シヴィール音楽祭』『ウクライナ国際音楽祭・キエフ夏の音楽の夕べ』『ウクライナ国際バルトケーヴィッチ音楽祭』に出演。2010年より『ウクライナ国際指揮マスタークラス』の講師・審査員を務める。現在までに東京混声合唱団、ウクライナ国立リヴィウフィルハーモニー、ウクライナ国立ドゥムカ合唱団、ウクライナチェルニーゴフ州立室内合唱団、大阪交響楽団、京都フィルハーモニー室内合奏団、兵庫芸術センター管弦楽団、セントラル愛知交響楽団、テレマン室内オーケストラ、瀬戸フィルハーモニー交響楽団、東京室内オーケストラ、愛知室内オーケストラ、神戸市室内合奏団などを指揮。《題名のない音楽会》(Osaka Shion Wind Orchestra 2014年11月23日放送)に出演。大阪芸術大学演奏学科 客員准教授。名古屋芸術大学音楽学部・同大学院、武庫川女子大学音楽学部、京都市立芸術大学音楽学部音楽教育研究会、各非常勤講師。第16回京都芸術祭京都市長賞受賞。2012年7月ウクライナチェルニーゴフ州文化功労賞受賞。2019年7月チェルニーゴフ州行政長文化功労感謝状受彰。2017、18、19年フジコ・ヘミングとウクライナにおいて3度の共演。



管弦楽 セントラル愛知交響楽団

Orchestra Central Aichi Symphony Orchestra

983年ナゴヤシティ管弦楽団として発足。岩倉市の事業補助を受け1997年に現名称に改名の後、2009年4月一般社団法人となる。2019年4月から常任指揮者に角田鋼亮が就任。年間約100回の公演はいずれも好評を博す。海外(中国・タイ・韓国)でも公演成功を収める。2015年7月に半田市と音楽文化振興の協定を締結。2019年一般財団法人稲沢市文化振興財団とも協定を締結。1996年「平成7年度愛知県芸術文化選奨文化賞」、2005年「平成16年度名古屋市長芸術奨励賞」受賞。